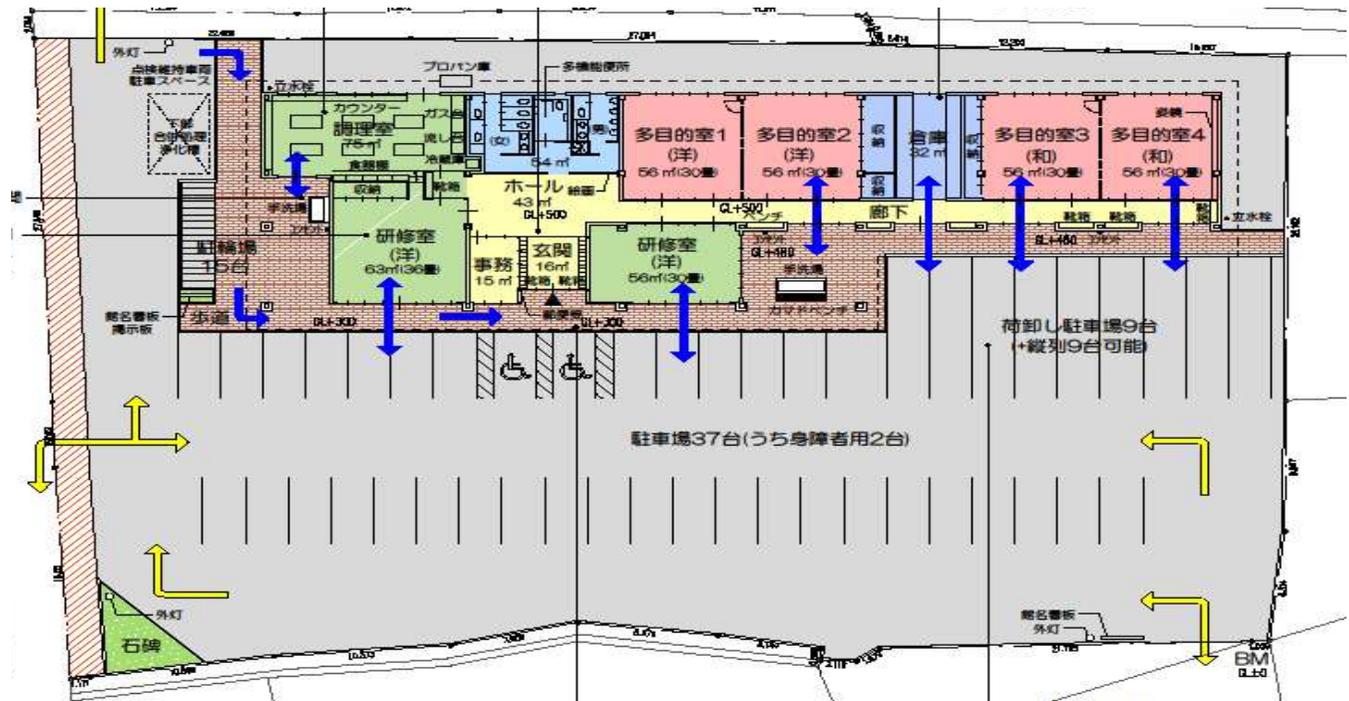


丹生コミュニティセンター(仮称)新築工事について

旧町ごとに公民館は1つとした市の方針のなか、平成24年6月に丹生地区活性化協議会の要望の1つに交流・情報発信・生涯教育の場としてコミュニティセンターの新設要望があった。老朽化した丹生公民館の代替施設として、丹生幼稚園跡地にコミュニティセンター建設に至った。

- 管理・運営 今後、丹生地区活性化協議会と協議を重ねながら地域にあった管理運営に努める。
- 契約金額 1億9,845万円(丹生コミュニティセンター(仮称)新築工事)
- 全体事業費 4億4,000万円(体育館改修・駐車場整備・丹生小学校・丹生幼稚園取り壊し工事等含む)
- 供用開始 平成26年4月1日に開始予定



大内地区幼保一元化施設整備事業について

(三本松幼稚園・西町保育所・誉水幼稚園・中筋保育所)

- 平成16年8月 検討委員会を設置
平成18年3月 建議書が提出される
平成18年6月 就学前教育・保育推進審議会を設置
平成19年3月 中間答申の提出の中で整備エリア及び優先順位が提示
大内地区は施設の老朽化・法定耐用年数を迎える施設が多いため優先で行う
引田地区については学校再編整備事業計画の策定後検討する
白鳥地区は民間施設が、2施設あることから今後の動向を見守る
平成20年3月 大内地区学校再編事業との関係で建設予定地を誉水小学校跡地としたため、
建設を延期
- 平成25年8月 契約金額 5億3,970万円(全体)

平成27年4月 開園予定

その他の施設(参考)

- 平成18年4月 福栄幼稚園と福栄保育所統合で
福栄やまびこ園(一体化施設)として開園
- 平成21年12月 白鳥幼稚園耐震化工事実施
- 平成24年4月 丹生幼稚園と町田保育所統合で
丹生こども園(一体化施設)として開園



有害鳥獣対策助成金事業について(新規)

目的 激増しているイノシシ・サル等有害鳥獣の被害を防止減少するため。

内容 「鳥獣被害防止総合対策交付金」の国庫補助事業で取り組んでいる
平成25年は28件で46kmの要望があった
国庫補助の割り当て内示が少なかった事により、不足分を市単独予算として補正した
国庫補助は2,510万円、市単独補正予算は2,600万円の合計5,110万円

(参考)

平成23年は2件の1.9km、平成24年は10件の16km

事業内容

ワイヤーメッシュ等の材料費は450円/mを上限に補助を行い、第三者に施工委託する場合は、施工に係る費用の80%を補助する。



大内地区笠松地域でのワイヤーメッシュ

相生コミュニティセンターの指定管理者の指定について

目的 相生コミュニティセンターは相生ふるさと協議会が指定管理者となり、施設管理運営をすることとなった。

管理施設 多目的センター・体育館・旧小学校運動場跡地・駐車場・緑地帯

指定管理費 280万円/年

指定管理期間

平成25年4月1日から平成30年3月31日



駐車場・体育館等



運動場と多目的センター